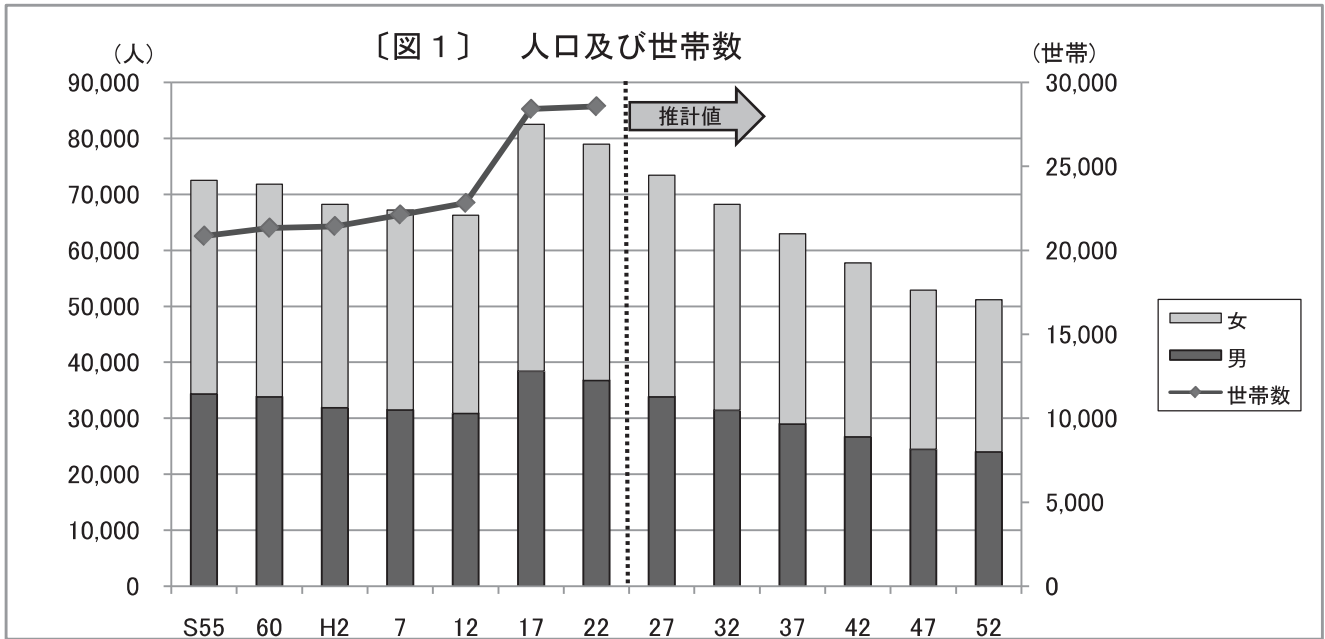


第3 統計でみる市の状況

1. 人口と世帯

(1) 人口及び世帯数の推移

昭和55年以降人口は減少し、平成17年の合併後も減少は続いています。しかし、世帯数は増加している状況が見られます。今後、推計によると平成52年には、平成22年と比べ約35%の人口減となることが予想されます。

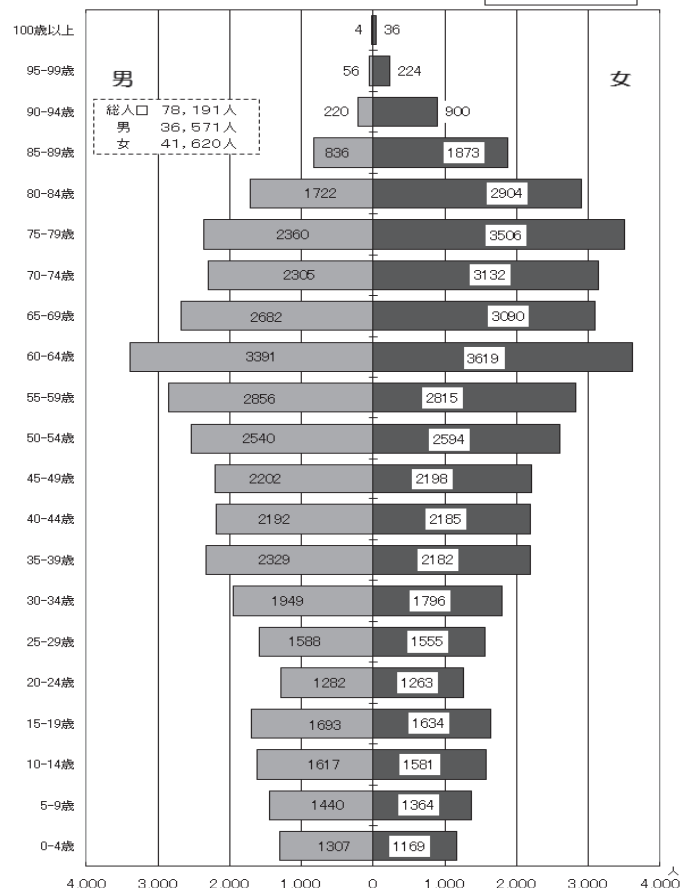


〔表1〕 人口及び世帯数

年	世帯数 (世帯)	人口		
		総数(人)	男(人)	女(人)
S55	20,857	72,478	34,392	38,086
60	21,335	71,794	33,859	37,935
H2	21,436	68,195	31,920	36,275
7	22,119	67,214	31,522	35,692
12	22,808	66,293	30,879	35,414
17	28,406	82,504	38,413	44,091
22	28,565	78,946	36,762	42,184
27		73,395	33,871	39,524
32		68,241	31,435	36,806
37		62,950	29,017	33,934
42		57,770	26,683	31,086
47		52,884	24,450	28,434
52		51,183	24,025	27,158

〔図2〕 大館市人口構成 年齢(5歳階級)別人口

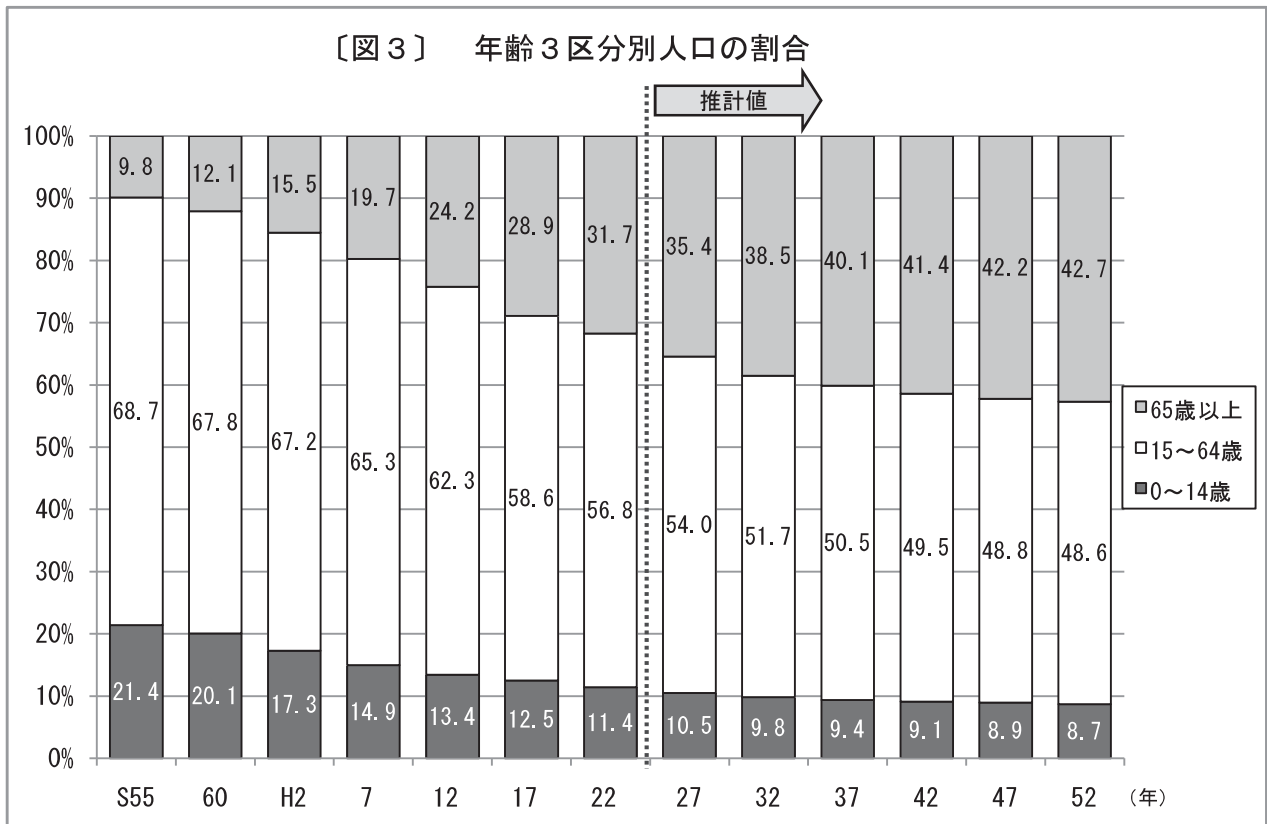
平成25年3月末現在
資料：市民課住民台帳



資料：国勢調査（平成17年以降は合併後の数）
平成27年以降は日本の市区町村別将来推計人口

(2) 年齢3区分別人口の割合の推移

少子高齢化が進み、平成17年には15～64歳の生産年齢人口の割合が61.2%でしたが、平成52年には48.6%と全人口の半分以下の割合となり、0～14歳の年少人口は1割に満たないと推計されます。



〔表2〕 年齢3区分別人口

年度	総人口 (人)	年齢3区分別人口(人)			年齢不詳	75歳以上 (再掲)
		0~14歳	15~64歳	65歳以上		
S55	72,478	15,535	49,807	7,128	8	2,295
60	71,794	14,416	48,711	8,662	5	2,978
H2	68,195	11,796	45,799	10,573	27	3,908
7	67,214	10,047	43,908	13,259	0	4,922
12	66,293	8,897	41,322	16,032	42	6,306
17	82,504	10,316	48,314	23,816	58	11,076
22	78,946	9,026	44,842	25,017	61	13,458
27	73,395	7,723	39,663	26,009		14,380
32	68,241	6,694	35,281	26,267		14,502
37	62,950	5,894	31,808	25,248		15,163
42	57,770	5,283	28,572	23,912		15,237
47	52,884	4,732	25,826	22,325		14,584
52	51,183	4,442	24,866	21,875		14,136

資料：国勢調査（平成17年以降は合併後の数）、平成27年以降は日本の市区町村別将来推計人口

2. 出生と死亡

(1) 出生数と出生率の推移

出生数は平成17年の合併後も年々減少しています。平成23年出生率は、人口千対6.5で県より0.3高く、全国に比べると1.8低い状況です。

〔表3〕 出生数と出生率

出生数（人） 出生率（人口千対）

年		S62	H4	9	14	15	16	17 (市町合併)	18	19	20	21	22	23	24
出生数 大館市		670	618	572	499	461	463	594	568	533	571	526	470	508	459
出生率	大館市	9.6	9.2	8.5	7.6	7.1	7.2	7.2	7.0	6.6	7.1	6.6	6.0	6.5	未確定
	秋田県	10.3	8.8	8.0	7.2	6.9	6.9	6.7	6.8	6.7	6.7	6.4	6.2	6.2	6.2
	全国	11.1	9.8	9.5	9.2	8.9	8.8	8.4	8.7	8.6	8.7	8.5	8.5	8.3	8.3

資料：秋田県衛生統計年鑑 昭和62年～平成23年、人口動態統計 平成24年

(2) 死亡数と死亡率の推移

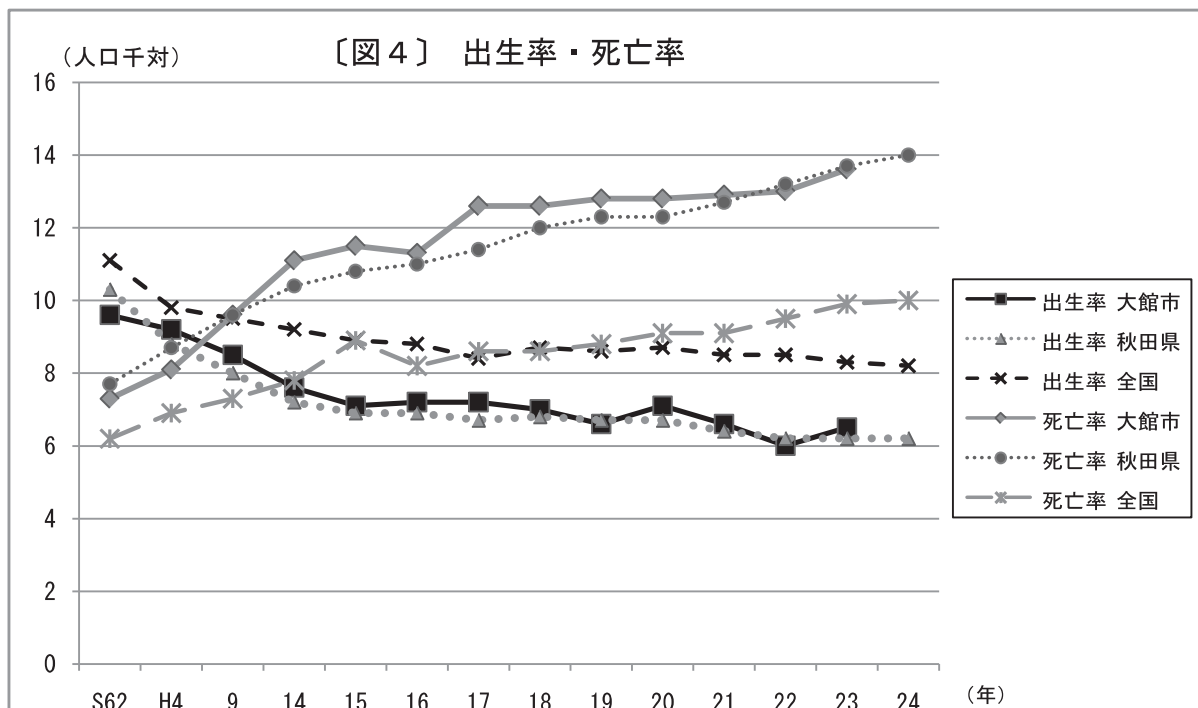
死亡数は平成17年の合併後1,000人を超え、平成23年死亡率は、人口千対13.6で県より0.1低く、全国に比べると3.7高い状況です。

〔表4〕 死亡数と死亡率

死亡数（人） 死亡率（人口千対）

年		S62	H4	9	14	15	16	17 (市町合併)	18	19	20	21	22	23	24
死亡数 大館市		514	547	642	728	747	728	1,038	1,026	1,033	1,027	1,019	1,028	1,065	1,085
死亡率	大館市	7.3	8.1	9.6	11.1	11.5	11.3	12.6	12.6	12.8	12.8	12.9	13.0	13.6	未確定
	秋田県	7.7	8.7	9.6	10.4	10.8	11.0	11.4	12.0	12.3	12.3	12.7	13.2	13.7	14.0
	全国	6.2	6.9	7.3	7.8	8.9	8.2	8.6	8.6	8.8	9.1	9.1	9.5	9.9	10.0

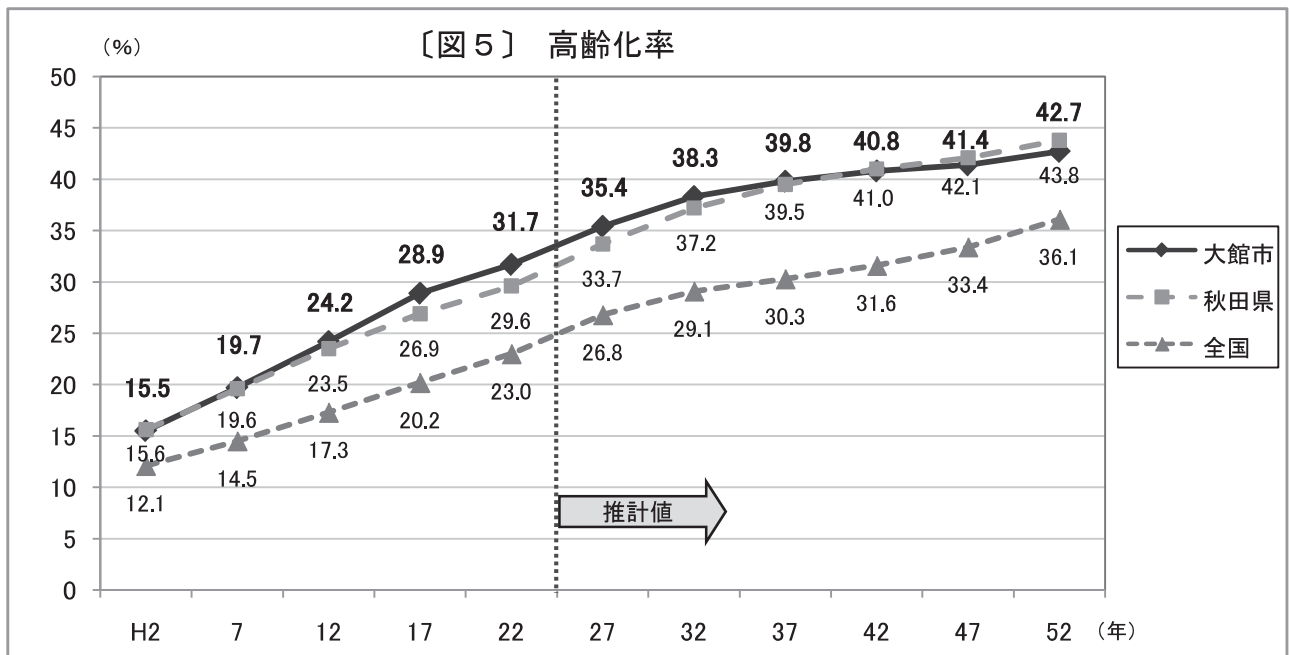
資料：秋田県衛生統計年鑑 昭和62年～平成23年、人口動態統計 平成24年



3. 高齢者

(1) 高齢化率の推移

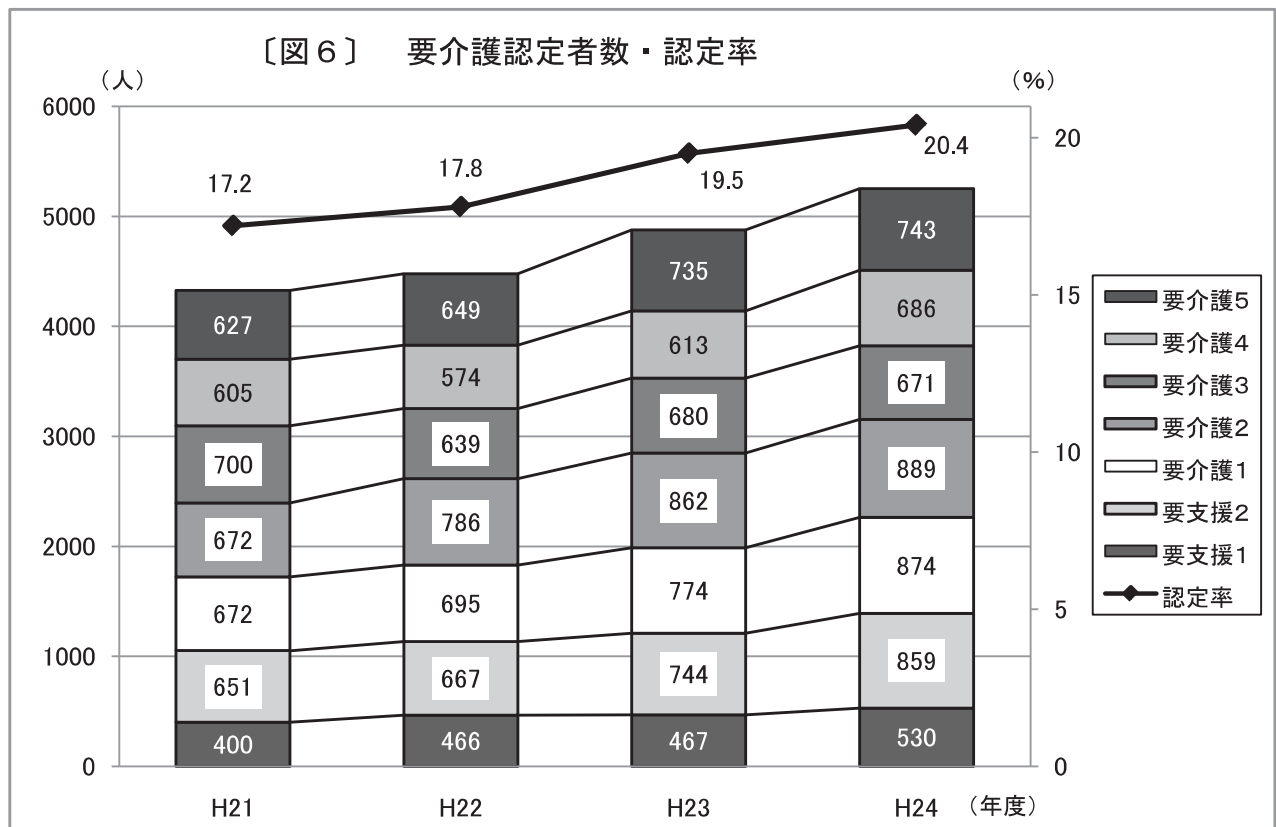
秋田県は全国で高齢化率が最も高い状況です。本市の高齢化率は、平成22年に31.7%で、県より高い状況です。推計によると平成52年には42.7%と予想されています。



資料:国勢調査(平成17年以降は合併後の数)、平成27年以降は日本の将来推計人口

(2) 要介護認定者数・認定率の推移

本市の平成21年度の認定率(65歳以上の高齢者人口に対する認定者の割合)は17.2%で、24年度は20.4%と年々増加している状況です。

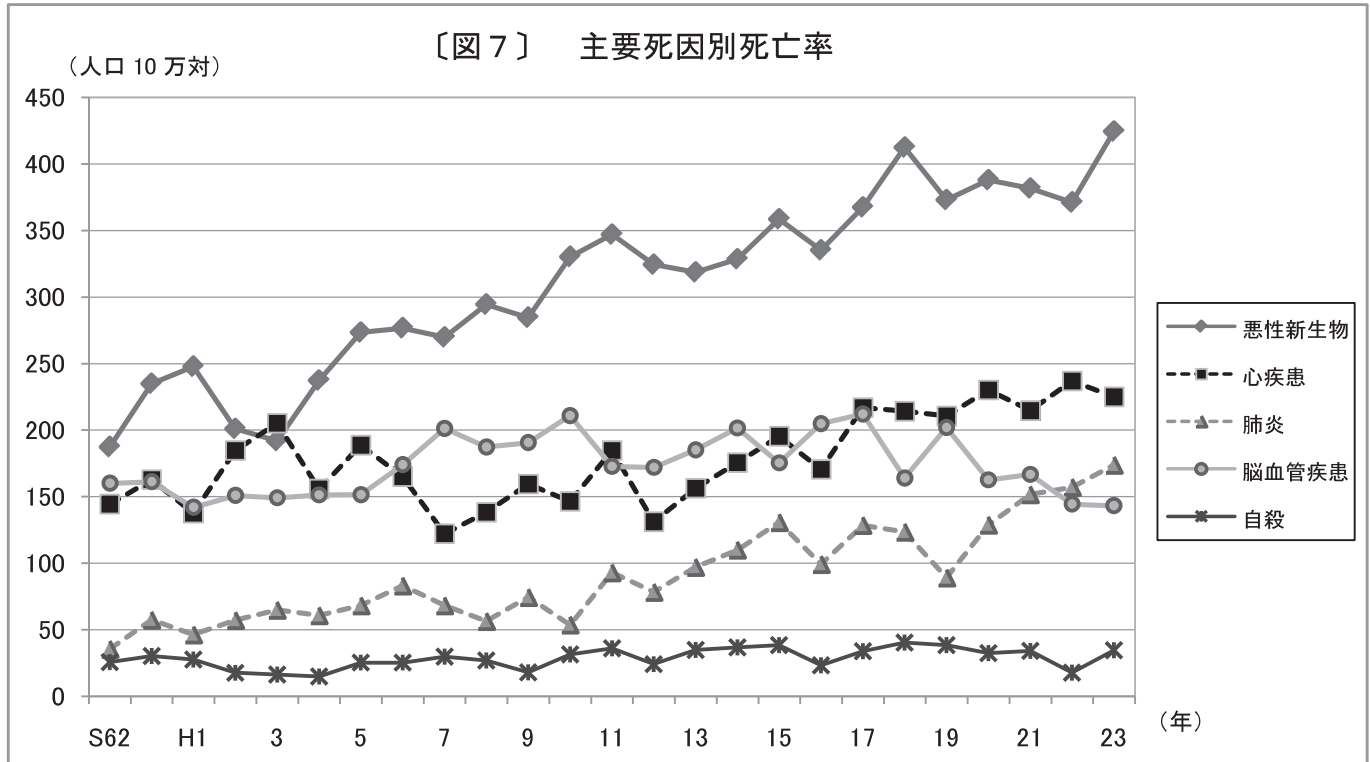


資料:大館市第5期介護保険事業計画 高齢者福祉計画 平成21年~23年度、福祉事業の概要 平成24年度

4. 死因

(1) 死因別死亡率の推移

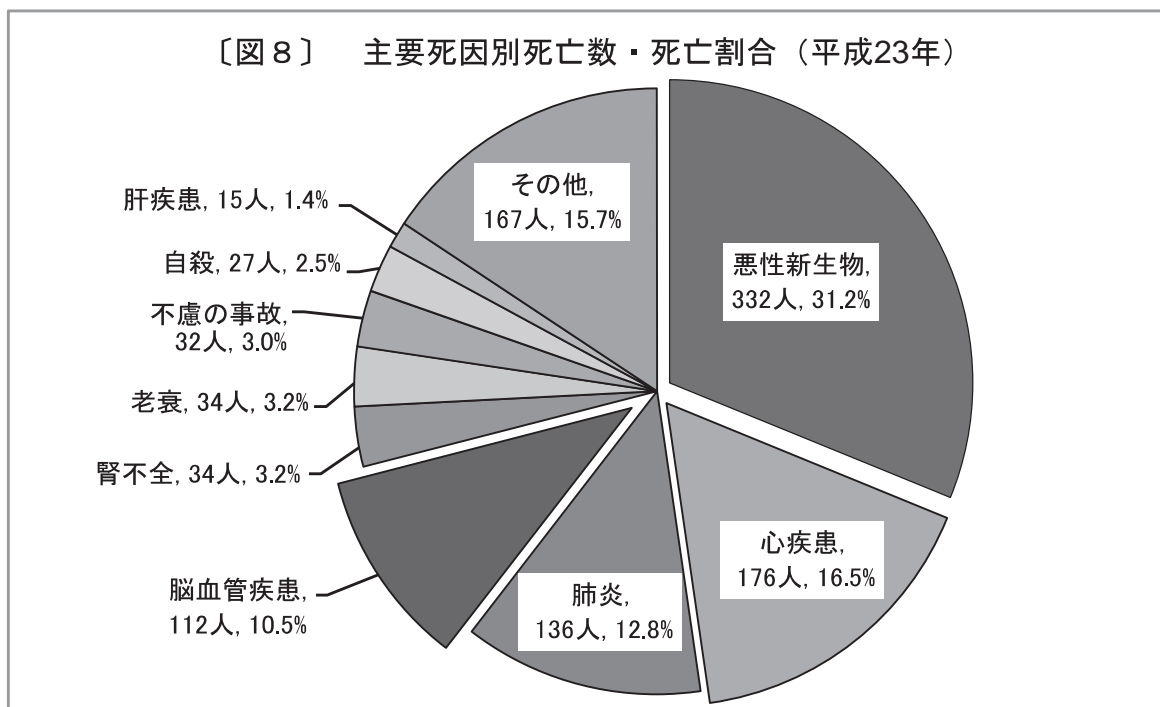
本市の死因の第1位は悪性新生物で年々増加しています。心疾患は平成17年頃より増加し、死因の第2位となっており、脳血管疾患は減少傾向にあります。



資料：秋田県衛生統計年鑑

(2) 主要死因別死亡数・死亡割合

本市の平成23年の全死亡数1,065人のうち、生活習慣病といわれる悪性新生物、心疾患、脳血管疾患の3つで58.2%を占めています。また、肺炎の多くは80歳以上の人が占めている状況です。



資料：秋田県衛生統計年鑑

